

e セールスマネージャーRemix Box 連携

導入手順書

目次

1	はじめに.....	3
	準備.....	3
2	特権ユーザによる設定.....	3
3	Box アプリケーションの作成.....	5
4	Box にフォルダを作成.....	8
	フォルダの作成手順.....	8
5	ファイルストレージ設定.....	11
	ファイルストレージ設定手順.....	11
6	Box のファイル操作(アップロード・ダウンロード・参照・削除)する権限を設定.....	14

1 はじめに

本マニュアルは e セールスマネージャーRemix と Box 社が提供している Box を連携してご利用頂くにあたり、設定が必要になります。下記手順にしたがって、設定を実施してください。

準備

本作業を行うには、次の準備が必要です。

- Box の URL を確認してください。

<https://【ドメイン名】.app.box.com/>

- Box に管理者アカウントでログインする必要がある為、あらかじめ管理者アカウントのメールアドレスとパスワードを確認してください。

- Box のフォルダ内のファイル操作（アップロード・ダウンロード・参照・削除）を許可するアカウントの設定をする必要がある為、ファイル操作を許可するアカウントの名前またはメールアドレス確認してください。

- Box 連携を行うためには、e セールスマネージャーRemix が SSL 通信(https 通信)に対応している必要があります。

※e セールスマネージャーCloud/ホスティング環境は、標準で SSL 通信(https 通信)に対応していますが、SSL(https 通信)に対応されていない場合は、事前に SSL(https 通信)の対応を行って頂く必要があります。

- URL フィルタリングを導入されている場合、予め「https://*.box.com/~」へのアクセスを許可して下さい。

2 特権ユーザによる設定

連携先の Box API へアクセスするためには、必要に応じてプロキシの設定をする必要があります。特権ユーザでログインし、導入先の e セールスマネージャーRemix が稼働している環境に合わせて設定を変更してください。

ファイルストレージ設定画面に Box の設定を表示する為に設定値を変更する必要があります。

※クラウド環境をご利用のお客様はソフトブレンにて作業いたしますのでお申し付けください。

※オンプレミス環境の場合、プロキシ設定する必要があります。

プロキシ設定

項目	キー	設定する値
プロキシサーバー名	connect.proxy.host	ご利用のサーバー名または IP アドレスを入力してください。
プロキシポート番号	connect.proxy.port	ご利用のサーバーのポート番号を入力してください。

手順

- 1 eセールスマネージャーRemixの特権ユーザ画面から特権ユーザでログインします。
- 2 プロキシ設定を変更します。
- 3 ファイルストレージ設定に Box の設定を表示するために設定キーの値を「TRUE」変更します。

1 eセールスマネージャーRemixの特権ユーザ画面から特権ユーザでログインします。

【特権ユーザ画面】(例: http://127.0.0.1/【コンテキスト名】/esales-special)

特権ユーザ

パスワード

ログイン

2 プロキシ設定を変更します。

[ライセンス設定](#)
[スレッド停止](#)
[Connection Wrapper設定](#)
[パスワード変更](#)
[管理者パスワードのリセット](#)
[マスタ設定エクスポート・インポート](#)
[文言変更](#)
設定変更
[セッション一覧](#)
[ログアウト](#)

設定変更一覧

[ダウンロード](#) [インポート](#) [設定反映](#) [キャッシュクリア](#)

リリース機能	全機能	
	(デフォルト値: true)	
background.holiday_update_time_to_access	【F28】システム管理・管理者機能-休日設定 WebcalのURLに接続してのバックグラウンドでの休日設定処理が開始される時刻 設定可能値: 00:00 - 23:59までの1分刻み (デフォルト値: 01:00)	01:00
connect.proxy.port	【F28】システム管理・管理者機能-休日設定 外部のURLへの接続に使用するproxyのポート番号。必要な場合にのみ設定する ※proxyのホストを設定した場合にのみ機能する (デフォルト値: 8080)	8080
connect.proxy.host	【F28】システム管理・管理者機能-休日設定 外部のURLへの接続に使用するproxyのホスト。必要な場合にのみ設定する (デフォルト値: 空欄)	XXX.XXX.XXX.XXX
	【F29】GIS(地図情報)との連携/GIS	

3 ファイルストレージ設定に Box を表示するために設定キーの値を「TRUE」変更します。

[ダウンロード](#) [インポート](#) [設定反映](#) [キャッシュクリア](#)

リリース機能	全機能	
boxstorage_app_security_token	【F99】その他/外部ストレージ連携/BOX連携 Boxアプリ認証時の認証キー (デフォルト値:)	
boxstorage_app_box_uri	【F99】その他/外部ストレージ連携/BOX連携 BoxのUrl (デフォルト値: https://app.box.com/)	https://app.box.com/
filestorage_boxstorage_enable	【F99】その他/外部ストレージ連携/BOX連携 ファイルストレージ設定にBoxを表示可否フラグ TRUE: 表示、FALSE: 非表示 (デフォルト値: FALSE)	TRUE
dropbox_access_token	【F99】その他/外部ストレージ連携/Dropbox連携 Dropbox API実行に必要なアクセストークンを保持 (デフォルト値:)	

3 Box アプリケーションの作成

Box に Box アプリケーションを作成し、e セールスマネージャーRemix との連携設定を行います。

お客様の管理者アカウントで <https://【ドメイン名】.app.box.com/developers/services> にアクセス、

下記手順で Box アプリケーションの作成を実施してください。

※<https://【ドメイン名】.app.box.com/developers/services> ←赤文字の部分は Box に発行していただいたドメイン名によって変わります。

手順

- 1 Box にログインします。
- 2 Box アプリケーションの作成画面を表示します。
- 3 アプリの種類選択で「企業結合」を選択し「次へ」をクリックします。
- 4 認証方法画面で、「標準 OAuth 2.0(ユーザー認証)」を選択し「次へ」をクリックします。
- 5 アプリの名前入力画面で、任意の名前を入力して「アプリの作成」をクリックします。
- 6 アプリケーションが作成されたら「アプリの表示」をクリックします。
- 7 構成画面の「OAuth 2.0 リダイレクト URI」を記入します。

- 1 Box にログインします。



- 2 Box アプリケーションの作成画面を表示します。



3 アプリの種類選択で「企業結合」を選択し「次へ」をクリックします。



4 認証方法画面で、「標準 OAuth 2.0(ユーザー認証)」を選択し「次へ」をクリックします。



5 アプリの名前入力画面で、任意の名前を入力して「アプリの作成」をクリックします。

6 アプリケーションが作成されたら「アプリの表示」をクリックします。

・表示されるトークン類は不要なので、そのまま「アプリの表示」をクリックします。

7 構成画面の「OAuth 2.0 リダイレクト URI」を記入します。

OAuth 2.0 リダイレクト URI に

「https://xxx/【コンテキスト名】/esales-pc?page=boxstorage&command=auth_finish」を入力します。

入力が完了したら画面右上の「変更の保存」をクリックします。

※<https://xxx/【コンテキスト名】/esales-pc> は自社の e セールスマネージャーRemix の URL に置き換えてください。

OAuth 2.0 リダイレクト URI に指定できるのは https の URL のみです。

http の URL の場合、Box 連携の設定が行えません。

Box アプリケーション編集画面に client_secret が表示されます。

構成

アプリでBox APIの使用を開始するための認証と権限を構成します。これらの設定の手順については、[入門ガイド](#)をご覧ください。

OAuth 2.0資格情報

認証タイプとしてOAuth 2.0を使用するための資格情報です。

クライアントID	<input type="text" value="123456789123456789"/> コピー
クライアント機密コード	<input type="password" value="....."/> コピー
<input type="button" value="リセット"/>	

※発行された client_id、client_secret は [5 ファイルストレージ設定](#) で必要となります。

4 Box にフォルダを作成

eセールスマネージャーRemix からファイルをアップロードした際に保存する為のフォルダを作成します。

<https://【ドメイン名】.account.box.com/login> にアクセスしてお客様の管理者アカウントで Box にログイン頂き、下記手順でフォルダの作成をお願い致します。

※<https://【ドメイン名】.app.box.com/login> ←赤文字の部分は Box に発行していただいたドメイン名によって変わります。

フォルダの作成手順

手順

- 1 Box にログインします。
- 2 すべてのファイルを表示し、「新規」をクリックして、「フォルダ」を選択します。
- 3 「フォルダ名」に「eSalesManager」と入力し、「追加ユーザーを招待」に管理者のメールアドレスを入力し、「作成」をクリックします。

1 Box にログインします。



2 すべてのファイルを表示し、「新規」をクリックして、「フォルダ」を選択します。



3 「フォルダ名」に「eSalesManager」と入力し、「追加ユーザーを招待」に管理者のメールアドレスを入力し、「作成」をクリックします。



※フォルダ作成後、追加で編集者等を追加する場合は、「…」>「共有」選択し、追加を行ってください。メールアドレスを複数入力することで、複数ユーザーの招待を行うことも可能です。



「ユーザーを招待」に名前またはメールアドレスを入力します。



「ユーザーを招待」にメールアドレスを入力後、「送信」をクリックします。



5 ファイルストレージ設定

eセールスマネージャーRemix に管理者でログインし、Box との連携設定を行います。

ファイルストレージ設定手順

手順

- 1 管理者でログインし、「外部システムとの連携」>「その他」にて「Box」を選択します。
- 2 Box の URL を設定します。
- 3 client_id と client_secret に「[3 Box アプリケーションの作成](#)」にて作成したアプリケーションの client_id と client_secret を、security_token に任意の文字を入力し、「アプリ認証」をクリックします。
- 4 Box の画面が開き eセールスマネージャーからアクセス許可を求められますので「Box へのアクセスを許可」をクリックします。
- 5 フォルダ名を設定します。
- 6 「設定完了」をクリックします。


1 管理者でログインし、「ファイルストレージ設定」にて「Box」を選択します。



2 Box の URL を設定します。

「boxstorage_app_box_uri」に「https://【ドメイン名】.app.box.com/」を入力します。

※https://【ドメイン名】.app.box.com/ ←赤文字の部分は Box に発行していただいたドメイン名によって変わります。



外部システムとの連携 URL API バッチ連携 Googleカレンダー連携 LDAP SAML その他

ファイルストレージ設定

各シートのファイル型項目に登録されたファイルをアップロードするストレージを選択します。
 ① 既に登録されているファイルがある場合、前のストレージからは移動されません。
 外部ストレージを選択後もeセールスマネージャーRemixにアップロードされたファイルのダウンロードは可能です。

ストレージ選択

Box for ビジネスの管理者アカウントでBox App Consoleにて取得したclient_idとclient_secretを設定してアプリ認証を行ってください。
 詳細は管理者ヘルプのBox項目を参照してください。

アプリ認証

box_uri :
 client_id :
 client_secret :
 security_token :

アカウント名

3 client_id と client_secret に「[3 Box アプリケーションの作成](#)」にて作成したアプリケーションの client_id と client_secret を、 security_token に任意の文字を入力し、「アプリ認証」をクリックします。



外部システムとの連携 URL API バッチ連携 Googleカレンダー連携 LDAP SAML その他

ファイルストレージ設定

各シートのファイル型項目に登録されたファイルをアップロードするストレージを選択します。
 ① 既に登録されているファイルがある場合、前のストレージからは移動されません。
 外部ストレージを選択後もeセールスマネージャーRemixにアップロードされたファイルのダウンロードは可能です。

ストレージ選択

Box for ビジネスの管理者アカウントでBox App Consoleにて取得したclient_idとclient_secretを設定してアプリ認証を行ってください。
 詳細は管理者ヘルプのBox項目を参照してください。

アプリ認証

box_uri :
 client_id :
 client_secret :
 security_token :

アカウント名

4 Box の画面が開き e セールスマネージャーからアクセス許可を求められますので「Box へのアクセスを許可」をクリックします。

※ネットワークのフィルター等の規制により、e セールスマネージャーRemix から Box へアクセスできない場合がございます。

アクセスできない場合は「準備」に挙げた Box へのアクセスに必要な要件を満たしているか確認して下さい。



5 フォルダ名を設定します。

e セールスマネージャーRemix から Box へファイルをアップロードした際にアップロードしたシートに対応するフォルダが自動で作成されます。そのフォルダ名を変更したい場合は、任意の文字列を入力してください。

ファイルストレージ設定	
	アプリ認証
アカウント名	管理者
顧客:	customer
案件:	sales
活動:	report
名刺:	person
商品:	product
社員:	employee
タイムライン:	timeline
返信:	report_reply
フォルダ名	変更履歴: person_history
	キャンペーン: customize_15000
	セミナー出席: customize_15001
	メール配信履歴: customize_15002
<p>フォルダ名の変更を行い設定完了すると、Boxフォルダのフォルダ名の反映処理を行います。</p> <p>① 次の文字はフォルダ名には使用できません。 「¥」 「/」 「:」 「*」 「?」 「"」 「<」 「>」 「 」 「esm-directory」</p>	
設定完了	

6「設定完了」をクリックします。

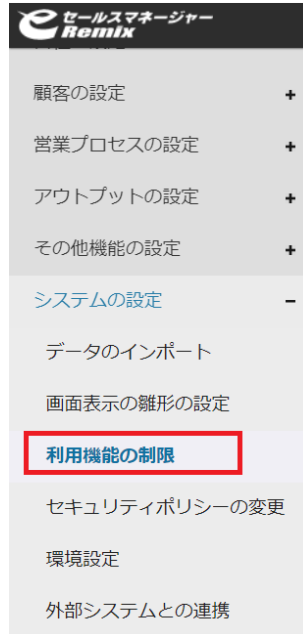
ファイルストレージ設定	
アプリ認証	
アカウント名	管理者
	顧客: customer
	案件: sales
	活動: report
	名刺: person
	商品: product
	社員: employee
	タイムライン: timeline
フォルダ名	返信: report_reply
	変更履歴: person_history
	キャンペーン: customize_15000
	セミナー出欠席: customize_15001
<p>フォルダ名の変更を行い設定完了すると、Boxフォルダのフォルダ名の反映処理を行います。</p> <p>① 次の文字はフォルダ名には使用できません。 「*」 「/」 「:」 「*」 「?」 「"」 「<」 「>」 「 」 「esm-directory」</p>	
設定完了	

6 Box のファイル操作(アップロード・ダウンロード・参照・削除)する権限を設定
e セールスマネージャーRemix から Box へファイル操作するための権限を設定します。

手順

- 1 「権限設定」メニューを表示します。
- 2 「ロール編集」を表示します。
- 3 Box のファイル操作権限が必要なロールに対してチェックし、「設定」完了します。
- 4 Box のファイル操作権限が必要な社員に対してロールを付与します。

1 「権限設定」メニューを表示します。



2 「ロール編集」を表示します。

利用機能の制限

ロールの設定

社員ごとに利用できる機能を制限するための機能です。権限のパターンに合わせてロールを作成し、どの機能が利用できるかを選択します。

① ロールをユーザーの登録変更画面から付与することにより、ユーザーが該当の機能を利用できるようになります。
 ロールは1ユーザーに複数指定することもできます。
 ※ユーザーには別途、機能を利用するためのライセンスを付与する必要があります。

ロール編集

ロール名	グループウェアライセンス	スケジュールシェアライセンス	スタンダードライセンス	ナレッジシェアライセンス	マップライセンス
コメント					
<input type="checkbox"/> 認証・設定					
PC版ログイン		✓	✓	✓	
管理者としてログイン					
項目設定		✓	✓	✓	
<input type="checkbox"/> BP版認証					
BP版ログイン					
携帯端末ID認証					
<input type="checkbox"/> 社員					
社員登録					

- 3 Box のファイル操作権限が必要なロールに対してチェックし、「設定」をクリックします。

利用機能の制限

ロール

ロール参照 新規作成 ロールコピー

順序	ロール名	コメント
	グループウェアライセンス(日本語) 他言語を表示	スケジュールシェアライ(日本語) 他言語を表示
<input type="checkbox"/>	書類欄	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	書類欄登録	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	書類欄変更	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	書類欄削除	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	書類欄参照	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ファイルストレージ	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	box	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	掲示板	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	掲示板登録	<input checked="" type="checkbox"/>

設定 クリア

- 4 Box のファイル操作権限が必要な社員に対してロールを付与します。

※記載の会社名、製品名、サービス名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

e セールスマネージャー Remix Box 連携_導入手順

令和3年1月31日 第5版

著者 ソフトブレイン株式会社
編集 ソフトブレイン株式会社
発行者 ソフトブレイン株式会社
発行所 ソフトブレイン株式会社
郵便番号103-0027
東京都中央区日本橋1-13-1 日鉄日本橋ビル
9階
<https://www.softbrain.co.jp/>
